THE SHINKANSEN MAIL NEWS
JR東日本輸送サービス労働組合 新幹線地方本部
2026,10,29 No. 005

申1号 健康で安心して働ける職場環境改善に関する申し入れ

10/29提出

職場からの声に基づいた申し入れを提出

申し入れ項目

【共通】

1. 社員のエンゲージメント向上を図る職場環境整備の着実な推進を達成するため、健康で安心感の持てる職場環境の整備を早急に行うこと。

【東京新幹線乗務】

1. 東京新幹線乗務の食事スペースにあるシンクが現状1箇所しか設置されておらず、使用待ちの社員が滞留していることが多いためシンクを増設すること。
2. 繁忙期を中心に東京駅新幹線ホーム上でお客さま混雑により乗務員の移動に支障を来しており、今後ホームドアの設置に伴いホーム上の移動スペースが狭くなることが想定されることから、現行20・21番線ホーム有楽町方に設置されているホーム下へ移動できる階段を22・23番線ホーム有楽町方ホーム下にも設置すること。
3. 各車両センター及び各宿泊地の風呂場と脱衣所、休憩室、寝室が老朽化により不具合箇所や不衛生なところがあるため、内装・設備等の点検・整備を行い、安全で快適な職場と働きやすい労働環境を整えること。

【東京新幹線車両】

1. 年々酷暑となっているため、早急に庫内の設備改善を行い働きやすい労働環境を整えること。
2. 本所の浴室および脱衣所のリニューアルを早急に行い快適な労働環境を整えること。
3. 本所庁舎のトイレについて、排水不良などが頻発しているため改善すること。また、庫内のトイレについて異臭が発生しているためリニューアルを行うこと。
4. 本所庁舎や庫における耐震対策を講じること。

【新幹線総合車両】

1. 台車検修建屋において、雨漏れが多く発生しているため安全で働きやすい職場とすること。

【新幹線総合指令所】

1. 新幹線総合指令所の指令員更衣室において除湿対策を行い、カビを発生させない対策を講じること。

【新幹線電気ネットワーク部】

1. 新幹線電気ネットワーク部内の職場における仮眠の取れる休養室を整備し、防音対策も併せて実施すること。特に、首都圏新幹線信号通信ユニット（小山）と首都圏新幹線電力ユニット（小山）については早急に改善すること。

多くの施策や制度の見直しを推し進める一方、職場環境の整備が置き去りにされている！

働く者が健康で安心感の持てる職場環境の整備を早急に行うべきだ！